

令和2年度事業計画（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、名古屋市文化施設の管理運営などを行い、もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与する。

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

〔参加・体験事業〕

- (1) 市民参加の朗読劇
- (2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2020
- (3) 子どもアートピア
- (4) 2020 国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル in 名古屋

〔鑑賞事業〕

- (1) 市民のための芸術鑑賞会
- (2) 市民半額鑑賞会
- (3) なごや子どものための巡回劇場〈実行委員会形式〉
- (4) アッセンブリッジ・ナゴヤ2020〈実行委員会形式〉

〔友の会事業〕

友の会会員を対象とした事業を行う。

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

- (1) 総合舞台芸術公演
- (2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2021
- (3) 舞台芸術創造事業
- (4) 名古屋市民芸術祭2020
- (5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭〈実行委員会形式〉
- (6) 芸術創造賞
- (7) イベント開催等支援事業
- (8) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST〈実行委員会形式〉
- (9) 文芸による名古屋の魅力発信事業 コトノハなごや〈実行委員会形式〉
- (10) Nagoya チラシデザイン大賞
- (11) アクテノン記念 江崎演劇賞
- (12) 文化芸術関係者・団体活動支援事業

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

- (1) 文化情報誌の発行
- (2) Webでの催し物案内 ナゴヤ・アート・ナビ
- (3) 文化情報ひろばの運営

4 新たな文化芸術の推進に向けた事業の試行及び体制の検討

[新たな文化芸術の推進に向けた事業の試行及び体制の検討〈実行委員会形式〉]
名古屋市文化振興計画 2020 に掲げる「新たな文化芸術の推進体制」の構築に向け、調査検討を進めるとともに、他分野と連携する文化芸術活動への支援等を試行実施する。

- (1) 推進体制の試行実施及び機能の検証
- (2) 事業の試行実施

5 文化活動拠点づくりのための文化事業

- (1) 施設管理
- (2) 施設事業

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

文化芸術の振興を図るため、名古屋市から指定管理者として受託している文化施設等を活用して、様々な分野の文化芸術に関する体験事業や鑑賞事業を実施することで、市民が文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保、提供し、豊かで充実した生活の実現に寄与する。

参加・体験事業

(1) 市民参加の朗読劇 (補助金事業 予算額 3,750千円)

朗読劇 モリエール風刺コメディ「病は気から」

朗読の魅力をより深く知っていただく市民参加型朗読劇。出演者をオーディションで決定。
日程／2021年1月16日(土)〈2回〉 会場／昭和文化小劇場
構成・演出／岡田一彦

(2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2020 (補助金事業 予算額 5,350千円)

地元で活動する学生バンドや社会人バンドが多数出演するジャズを中心とした音楽イベントを開催。
日程／2020年7月25日(土)～26日(日) 会場／オアシス21
出演バンド／名古屋芸術大学JAMPA SWING ORCHESTRA、FREE HILLS JAZZ ORCHESTRA ほか

(3) 子どもアートピア (補助金事業 予算額 8,295千円)

子ども向け・名古屋の魅力向上をテーマに令和2年度より3ヶ年計画で実施。愛知芸術文化協会(A NET)との共催で、名古屋で主に活動するアーティストや文化芸術団体が企画する公演やワークショップを展開し、文化芸術に興味を持つきっかけをつくるとともに、鑑賞者の裾野の拡大を図る。
日程／2020年12月19日(土)～20日(日) 会場／青少年文化センター等
共催／愛知芸術文化協会(A NET)

(4) 2020国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル in 名古屋 (自主財源事業 予算額 5,740千円)

海外の4劇団と名古屋の劇団による子ども向け舞台作品の上演やワークショップを通じて、未来を担う子どもたちに国際レベルの様々な舞台芸術に親しんでいただくフェスティバルを開催する。
日程／2020年5月9日(土)～10日(日)
会場／東文化小劇場、市民ギャラリー矢田、東図書館、名城大学ナゴヤドーム前キャンパス、イオンモールナゴヤドーム前

鑑賞事業

(1) 市民のための芸術鑑賞会 (自主財源事業 予算額 11,191千円)

大中規模ホールを会場に、優れた舞台芸術を鑑賞していただく公演を開催する。

- 1 桂文枝 春風亭小朝 東西落語名人会
日程／2020年5月26日(火)〈1回〉 会場／日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
- 2 人形浄瑠璃「文楽」
日程／2020年10月16日(金)〈2回〉 会場／芸術創造センター
- 3 鬼太鼓座コンサート
日程／2021年1月11日(月・祝)〈1回〉 会場／青少年文化センター

(2) 市民半額鑑賞会 (自主財源事業 予算額 1,600千円)

日本演劇興行協会加盟ホールである御園座の公演を半額で市民に提供する。
年間に3回程度実施し、約4,000枚を提供。

(3) なごや子どものための巡回劇場 〈実行委員会形式〉 (負担金事業 予算額 9,000千円)
演劇、人形劇、音楽劇、交響楽、バレエ等の公演を、子どもたちに身近な会場 (文化小劇場など) で開催する。
公演回数/32公演
出演/名古屋フィルハーモニー交響楽団 はじめ7団体

(4) アッセンブリッジ・ナゴヤ2020 〈実行委員会形式〉 (負担金事業 予算額 1,000千円)
名古屋港の周辺エリアで開催する音楽とアートのフェスティバル「アッセンブリッジ・ナゴヤ」 (10月上旬～12月上旬) のうち、音楽公演の一部を担当し開催する。
会場/ポートハウス (名古屋港)

友の会事業 (自主財源事業 予算額 12,240千円)

- 1 会員向けのコンサートや落語会、講座事業を開催する。
- 2 催し物情報等を掲載した情報誌「友の会だより」を発行する。
- 3 事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引を実施する。

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

文化芸術活動のうち創作や発表といった創造的な活動を行う環境を整備するため、文化芸術を支える芸術家及び文化芸術団体等を対象として、表彰・コンクールを実施するほか、活動の場を提供したり、相談に応じることを通じて、創造的な文化芸術活動を支援することにより、文化芸術の振興に寄与する。

(1) 総合舞台芸術公演 (補助金事業 予算額 33,517千円)

名古屋市文化振興事業団2021年企画公演 オペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」

1920年代オペレッタ白銀の時代の傑作として名高いオペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」を制作・上演する。

日程/2021年2月19日(金)～21日(日)〈5回〉 会場/青少年文化センター

作曲/エメリッヒ・カールマン 脚本/ユリウス・ブラマー、アルフレート・グリュンヴァルト

音楽監督・指揮/井崎正浩 上演台本・訳詞・演出/恵川智美 振付/松村一葉

管弦楽/セントラル愛知交響楽団

出演者/オーディションで決定

(2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2021
(補助金事業 予算額 3,139千円)

企画者・美術家からのアイデアを一般公募し、コンペティションによる選考を経て、斬新な美術展を開催する。

日程/2021年1月7日(木)～24日(日) 会場/市民ギャラリー矢田

(3) 舞台芸術創造事業 (補助金事業 予算額 6,258千円)

オーケストラと歌でめぐる五大大陸の旅

オリンピック・パラリンピック開催にちなみ、名古屋市芸術賞や名古屋市民芸術祭賞の受賞者など優れた音楽関係者による世界各地の名曲コンサートを開催する。

日程/2020年12月5日(土)〈1回〉 会場/青少年文化センター

指揮/濱津清仁 構成・編曲/宗川論理夫 管弦楽/愛知室内オーケストラ

出演者/井原義則、加藤恵利子、山下 勝、窪田健志 他

(4) 名古屋市民芸術祭2020 (補助金事業 予算額 8,649千円)

総合的な芸術の祭典として、2020年10月～11月に名古屋市民芸術祭2020を開催する。

1 主催事業

①名古屋市民文芸祭

募集期間/2020年8月1日(土)～9月20日(日)

授賞式/2020年11月28日(土) 会場/西文化小劇場

②マッピング DE シェイクスピア「テンペスト～The Tempest」

日程/2020年10月9日(金)～11日(日)〈5回〉 会場/青少年文化センター

③企画美術展「7 GRAPHIC DESIGNERS IN NAGOYA 2020」(仮)

日程/2020年10月21日(水)～26日(月) 会場/国際デザインセンター・デザインギャラリー

④名古屋いけばな芸術展2020

日程/2020年10月27日(火)～11月1日(日) 会場/市民ギャラリー栄

⑤名古屋市民美術展

日程/2020年11月17日(火)～22日(日) 会場/市民ギャラリー栄

2 参加事業

コンペティションとして20公演参加

賞/名古屋市民芸術祭賞、名古屋市民芸術祭特別賞

(5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭 (実行委員会形式)

(負担金事業 予算額 6,000千円)

歴史的建造物や文化資産を活用する名古屋独自の歴史文化のイベント「やっとかめ文化祭」(2020年10月24日～11月15日)のうち、名古屋の優れた伝統芸能を紹介する「芸どころ名古屋舞台」3公演を実施する。

1 古典の日記念公演 日本の話芸「怪談づくし」(仮)

日程/2020年11月1日(日)〈1回〉 会場/名東文化小劇場

2 能楽公演「黒塚」他(仮)

日程/2020年11月7日(土)〈1回〉 会場/名古屋能楽堂

3 日本舞踊公演～日本舞踊で描く物の怪の世界～(仮)

日程/2020年11月13日(金)〈1回〉 会場/名古屋能楽堂

(6) 芸術創造賞 (自主財源事業 予算額 808千円)

前年度における芸術創造活動が特に顕著で、名古屋の文化芸術の向上と発展に寄与し、今後とも活躍が期待できる個人(団体)を選考し、第36回芸術創造賞を授与する。

授賞件数/2件

授賞式/2020年6月

(7) イベント開催等支援事業 (自主財源事業 予算額 9,300千円)

1 イベント開催支援

イベントの開催を検討している主催者に、企画から実施に至るまでの開催支援を行うとともに、地元で活躍するアーティストの発表の場としての機会を創出する。

受注目標/13件程度

2 名古屋市文化振興事業団チケットガイドの運営

事業団が管理する23施設をオンラインでつなぐチケット販売システムを活用し、地元の文化芸術をサポートするチケットガイドを運営する。

販売枚数/40,000枚程度

3 文化芸術に関する相談窓口

各種助成金、サークル・団体紹介、公演やイベントに関する相談など、文化芸術に関する相談窓口をチケットガイドに設ける。

相談件数/300件程度

(8) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST (実行委員会形式)
(負担金事業 予算額 3,745千円)

アーティストの活動支援とまちの賑わいづくりに寄与するため、幅広くアーティストを公募し、審査を経て、地下鉄駅や商業施設等で自由にパフォーマンスができるライセンスを発行する。

日程/通年 会場/市内24施設
認定アーティスト数/116組 ライセンス期間/1年

(9) 文芸による名古屋の魅力発信事業 コトノハなごや(仮) (実行委員会形式)
(負担金事業 予算額 1,800千円)

名古屋の魅力発信と、文芸分野の普及・育成を目的とする事業「コトノハなごや(仮)」のうち、名古屋にまつわる写真から連想する物語を公募し、優秀作品に賞を授与する公募事業を担当する。
作品募集期間/2020年6月～9月 選考委員(仮)/太田忠司、中村航、水生大海
授賞式/2020年12月

(10) Nagoya チラシデザイン大賞 (自主財源事業 予算額 500千円)

市内で開催される公演や美術展の広報用チラシを対象にデザインコンテストを開催し、優れた作品のデザイナーを表彰するとともに、応募されたチラシを展示する。

対象/2020度で開催される公演・美術展のチラシ
作品展示/2021年3月9日(火)～14日(日) 会場/市民ギャラリー矢田

(11) アクテノン記念 江崎演劇賞 (自主財源事業 予算額 700千円)

2018年6月にご逝去された故江崎順子氏(劇団・夏蝶)の遺志を受け継ぎ、ご遺族からの寄附金をもとに、故人の名古屋市域における演劇分野の振興に対する情熱とアクテノンへの想いを後世に受け継ぐことを目的として演劇賞を贈る。

近年の演劇活動がとくに顕著で、名古屋市域の演劇の振興に貢献のあった個人または団体(概ね3年以上の活動実績を有すること)に授与する。

選考会/2021年2月 授賞件数/1件(正賞:表彰状、副賞:賞金30万円)
授賞式/2021年3月

(12) 文化芸術関係者・団体活動支援事業 (自主財源事業 予算額 38,000千円)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動の場が減少した、名古屋を中心に活動する文化芸術関係者・団体を支援するため、活動の場を提供し、名古屋の文化芸術活動の活性化を図る。

1 応援ソングDVD制作・動画配信

名古屋にゆかりのある若手アーティストや舞台関係者との協働により、市民を元気づける応援ソング動画を制作する。完成した動画はDVDとして病院や養護施設などに無料で配布するとともに、ウェブサイト上で無料配信する。

作詞・作曲・歌唱/江口亮 ほか

動画制作スタッフ・キャスト等/400人程度(愛知芸術文化協会を通じて依頼)

撮影場所/文化小劇場等 DVD製作枚数/1,500枚

2 読んで聴いて楽しめる短編小説募集・配信

小説を応募できる特設ウェブサイトを開設し、視聴者に元気や勇気、感動を与えられる短編小説を募集し、劇団員による朗読音声をつけて配信する。

募集・配信期間/2020年7月～2021年3月 作品/1,600字程度の自作未発表作品

配信数/270作品

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

文化芸術の活性化を図るため、市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等の創造活動の状況の調査及び資料収集を行い、それらの情報を情報誌の発行やウェブサイトの運営等の様々なかたちで広く発信することを通して、文化芸術に関する情報を広く市民に提供することにより、市内の文化芸術の活性化を図る。

(1) 文化情報誌の発行 (補助金事業 予算額 3,750千円)

「なごや文化情報」(12ページ)を発行し、名古屋地域における舞台芸術、美術、文学、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供する。

発行部数/8,000部

発行回数/6回(隔月刊)

(2) Webでの催し物案内 ナゴヤ・アート・ナビ (補助金事業 予算額 1,530千円)

市民に、市内で行われる劇場や美術館の催し物をWeb上で案内するため、文化芸術イベントを検索・閲覧できる「ナゴヤ・アート・ナビ」を運営する。

掲載事業件数/約6,500件

(3) 文化情報ひろばの運営 (補助金事業 予算額 6,058千円)

市内及び近郊で開催される公演や美術展のチラシの配架、ポスター掲出、CINEMA PORTでの映画情報の提供、文化芸術関係の図書の閲覧コーナーを設けるなど、ナディアパーク7F文化情報ひろばを運営する。

4 新たな文化芸術の推進に向けた事業の試行及び体制の検討

名古屋市文化振興計画2020に掲げる「新たな文化芸術の推進体制」の構築に向け、調査検討を進めるとともに、他分野と連携する文化芸術活動への支援等を試行実施する。

新たな文化芸術の推進に向けた事業の試行及び体制の検討〈実行委員会形式〉

(負担金事業 予算額 22,000千円)

1 推進体制の試行実施及び機能の検証

専門人材(プログラムディレクター、プログラムオフィサー等)を実行委員会で任命。試行実施する事業の企画・運営・伴走支援等の業務を行うことで、その機能を検証する。

2 事業の試行実施

①文化芸術活動支援事業

他分野と連携した文化芸術活動に対して助成を行う。

②パイロット事業

先駆的事业や文化芸術の新たな価値を研究・開発する事業を行う。

③情報発信等

上記2事業の広報や当事業の取り組みについての情報発信を、ウェブサイト等において行う。

5 文化活動拠点づくりのための文化事業

市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした文化事業を行う。

(1) 施設管理

名古屋市から指定管理者として受託した名古屋市芸術創造センター、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場15館（中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・瑞穂・昭和）、名古屋市民ギャラリー2館（栄・矢田）、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム、合計23施設の管理運営を行う。

※熱田文化小劇場は、2020年4月1日から2021年3月15日まで天井脱落対策工事のため休館予定。

※芸術創造センターは、2020年4月1日から9月30日まで空調設備等工事のため休館予定。

(2) 施設事業

上記の23施設において、約400事業を実施する予定。主な事業は下記の通り。

主な事業

- 1 ナゴヤワークショップフェスタ2020「ポッシブル！」
音楽、演劇、伝統芸能、ものづくりなど多彩なワークショップの祭典を開催する。
日程／2020年8月3日（月）～10日（月・祝） 講座数／80講座
- 2 未来の鑑賞者育成事業
公益還元事業として、市内の小学4年生に劇場で生のクラシック音楽に触れていただくコンサートを実施する。
公演数／15公演 参加校／50校
- 3 劇場パートナーの運営
各文化小劇場において、文化芸術活動の促進と地域コミュニティの形成による地域課題の解決を目的に、子どもから高齢者までが参加する様々なジャンルの実演団体を運営する。
中村文化小劇場 劇団 座・なかむら（演劇）
南文化小劇場 みなみシニア吹奏楽団（音楽）
西文化小劇場 西文化小劇場オペラ合唱団（音楽）
港文化小劇場 みんなとみなとコーラス（音楽）
天白文化小劇場 地域劇団「劇団 天白月夜」（演劇）
名東文化小劇場 名東ウィンドオーケストラ「オハナ」（音楽）、名東朗読舎（朗読）
守山文化小劇場 もりっこ彩合唱団（音楽）
北文化小劇場 The Polar Star Jazz Orchestra（音楽）
緑文化小劇場 劇団みどり（演劇）
中川文化小劇場 合唱団クローバー（音楽）
瑞穂文化小劇場 子ども歌劇団 瑞穂コペレッタ（音楽・演劇）
昭和 culture 小劇場 子どもミュージカル劇場 show-Wa!（音楽・演劇・舞踊）
- 4 スマイルギフト
文化芸術の力を活用して地域の課題を解決することを目的として、ひとり親家庭など経済的支援を必要としている子どもたちを劇場に招待し、公演鑑賞の機会をプレゼントする。
会場／名古屋市芸術創造センター始め17施設
参加対象／ひとり親家庭の親子、支援施設の子どもたち
連携先／母子生活支援施設、児童養護施設、乳児院など